

第一類医薬品

医薬品を正しく購入するための
説 明 文 書

Panbio™ COVID-19/Flu A&B パネル（一般用）



使用前には必ず添付文書をお読み下さい。																					
1	名 称	Panbio COVID-19/Flu A&B パネル（一般用）																			
2	キットの内容及び成分・分量	<table><tr><td></td><td>内容</td><td>1 回用</td></tr><tr><td rowspan="2">構 成 品</td><td>1. テストデバイス（成分） 抗SARS-CoV-2 マウスモノクローナル抗体 抗A型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体 抗B型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体 抗SARS-CoV-2 ヒトモノクローナル抗体結合金コロイド粒子 抗A型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体結合金コロイド粒子 抗B型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体結合金コロイド粒子</td><td>1 枚</td></tr><tr><td>2. 抽出液（検体抽出容器）</td><td>1 本</td></tr><tr><td rowspan="5">付 属 品</td><td>滴下ノズル（キャップ付）</td><td>1 個</td></tr><tr><td>滅菌綿棒</td><td>1 本</td></tr><tr><td>検体抽出容器立て （キット箱おもて面の丸い切り取り線から切り取って使用）</td><td>1 個</td></tr><tr><td>チャック付き袋</td><td>1 枚</td></tr><tr><td>簡易操作ガイド</td><td>1 枚</td></tr></table>		内容	1 回用	構 成 品	1. テストデバイス（成分） 抗SARS-CoV-2 マウスモノクローナル抗体 抗A型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体 抗B型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体 抗SARS-CoV-2 ヒトモノクローナル抗体結合金コロイド粒子 抗A型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体結合金コロイド粒子 抗B型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体結合金コロイド粒子	1 枚	2. 抽出液（検体抽出容器）	1 本	付 属 品	滴下ノズル（キャップ付）	1 個	滅菌綿棒	1 本	検体抽出容器立て （キット箱おもて面の丸い切り取り線から切り取って使用）	1 個	チャック付き袋	1 枚	簡易操作ガイド	1 枚
	内容	1 回用																			
構 成 品	1. テストデバイス（成分） 抗SARS-CoV-2 マウスモノクローナル抗体 抗A型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体 抗B型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体 抗SARS-CoV-2 ヒトモノクローナル抗体結合金コロイド粒子 抗A型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体結合金コロイド粒子 抗B型インフルエンザウイルスマウスモノクローナル抗体結合金コロイド粒子	1 枚																			
	2. 抽出液（検体抽出容器）	1 本																			
付 属 品	滴下ノズル（キャップ付）	1 個																			
	滅菌綿棒	1 本																			
	検体抽出容器立て （キット箱おもて面の丸い切り取り線から切り取って使用）	1 個																			
	チャック付き袋	1 枚																			
	簡易操作ガイド	1 枚																			
3	使用目的	鼻腔ぬぐい液中の SARS-CoV-2 抗原、A 型インフルエンザウイルス抗原及び B 型インフルエンザウイルス抗原の検出 （SARS-CoV-2 感染疑い又はインフルエンザウイルス感染疑いの判定補助）																			
4	使用方法	＜検査のしかた＞ 鼻の穴にゆっくり滅菌綿棒を約 2cm 挿入し、検体を採取します。 検体採取後、綿棒を抽出液に浸し、試料調製を行います。 試料液をテストデバイスに滴下し、15 分後にデバイスのラインを確認します。 ※検査方法の詳細は商品に付属の「添付文書」に記載してありますので、必ずご確認の上、ご使用ください。																			
5	保健衛生上の危害を防止するために必要な事項	＜この検査の使用について＞ 本キットは、新型コロナウイルス抗原及びインフルエンザウイルス抗原を同時に検査するキットですが、ウイルス量が最大になる時期が異なる等、それぞれのウイルスの性質が異なることが知られています。そのため、本キットは以下の点に留意の上、判定結果を活用してください。 ・発熱等の感冒症状がみられた場合にセルフチェックとして本キットを使用し、判定結果を踏まえて、お住まいの地域の自治体からの案内にしたがって適切に医療機関の受診等を行ってください。 ・発症からの経過時間によって判定結果が変わりうるため、症状が出てから本キットを使用するまでの時間を記録し、医療機関の受診時に本キットの結果とあわせて医師に伝えてください。 ※いずれの判定結果が陰性の場合でも、偽陰性（過って陰性と判定されること）の可能性があります。 ※特にインフルエンザは、発病初期はウイルス量が少なくウイルス抗原を検出できない場合があることが知られています。 ＜注意＞ 1. 検査結果から自分で病気の診断をすることはできません。 2. 添付文書の記載内容で分かりにくいことがある場合は、医師又は薬剤師に相談してください																			

		<p>い。</p> <p>3. 廃棄に関する注意</p> <p>本キットや検体採取に使用した綿棒などは家庭ごみとして各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。</p> <p>使用後の綿棒等は感染性を有するおそれがありますので、廃棄時の取扱いには十分注意し、使用したキット（綿棒、検体抽出容器等を含む）をごみ袋に入れて、しっかりしばって封をする、ごみが袋の外面に触れた場合や袋が破れている場合は二重にごみ袋に入れる等、散乱しないように気を付けてください。</p>
6	薬剤師が必要と判断する事項	

〔注意事項〕

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に、役立たせるために必要な情報です。
2. 法令により、要指導医薬品は必ず、第一類医薬品は薬剤師が不要と判断した場合を除いて、情報提供を行います。
3. 使用後、体調に変化等があった場合（副作用など）には使用を中止し、すぐに購入された店舗の薬剤師にご相談ください。